



にぎわい 生ま出す 大道芸

駅前広場が常設ステージに

あつぎ 元気Wave
 CATV 8/1~放送
 大道芸の魅力を映像で紹介 (詳細は6面)



① 一番の盛り上がりを見せたファイアーパフォーマンス② 妙技の連続に多くの通行人が足を止め、拍手を送った③ 観客を巻き込んだパフォーマンスが笑いを誘った④ この日の出演は Performer SYO!。準備ではリラックスした表情を見せる

大道芸スケジュール

《ライセンス審査会》
 8月1日 17時~
 8月2日 12時~
 8月3日 12時~
 《あつぎ街かど大道芸》
 8月16日 12時~
 《アツギ ストリート パフォーマンス》
 9月以降 随時

いずれも会場は本厚木駅北口広場。当日直接会場へ。天候によりプログラムが変更・中止になることがあります。

「オー」すい」。街灯がともされた本厚木駅北口広場に、大きな歓声と拍手が湧き起こります。小気味よく繰り出されるのは、アクロバットやファイアーパフォーマンスなどの大道芸。一流の技と軽妙な語り口に、いつしか広場は小劇場に姿を変えます。

見物した廣瀬玲さん(26・船子)は「ただの芸ではなく完成されたエンターテインメントだった。大道芸を楽しめる機会が増えれば、街はもっと盛り上がると思う」と声を弾ませます。市ではこうした声に応え、昨年1月からイベントや第3土曜日の北口広場で「あつぎ街かど大道芸」を開催。ジャグリングやマジック、ストリートダンスなど、多彩なパフォーマンスで人々を楽しませています。

さらに大道芸に親しんでもらおうと、パフォーマンスに対するライセンス制を導入しました。技能レベルが高いパフォーマンスに「アツギ ストリート パフォーマンス ライセンス」を交付。認定されると、希望日に広場で大道芸を披露できるため、9月からは連日、息をのむような離れ技が見られるようになります。パフォーマンスを審査する「にぎわい爆発!あつぎ国際大道芸」の企画プロデューサー・橋本隆雄さん(71)は「大道芸は演者と観客が一体となつてつくる芸術。ぜひ目の前で魅力を感じてほしい」と話します。

あつぎ国際大道芸の開催から7年。大道芸は、厚木の街に根付き、今一層のにぎわいをもたらそうとしています。驚きと笑いあふれるエンターテインメントを味わいに、ぜひ本厚木駅前にお越しください。

問 商業にぎわい課 ☎ 25-2840

2面 税金は期限までに納めましょう 市のまちづくりは税金に支えられています。納付方法や納め忘れの防ぎ方などを紹介します。	3面 食中毒を予防しよう 気温や温度が上昇し、食中毒の危険性が高まる季節です。予防のためのポイントをお知らせします。	4・5面 ジャズでにぎわうまち 「あつぎジャズナイト」に出演する老舗ビッグバンド取材。まちのにぎわいを生むジャズの魅力を紹介します。	6・7面 タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
---	---	---	---

税金

トピック

より良いまちをつくるため

税金は期限までに納めましょう

市が提供するサービスや施設の管理は、皆さんから納付された税金に支えられています。市では、皆さんが税金を納めやすいよう5つの納付方法を用意。コールセンターも開設し、納め忘れがないよう呼び掛けています。税金は期限内に納めましょう。

皆さんから納付いただいた税金は、豊かな暮らしを実現するための大切な財源です。市民の皆さんの生活に必要な学校・公園・道路の整備や福祉サービスなど、住みよいまちづくりを進めるために活用しています。

納付方法はいろいろ

市は5月に固定資産税と軽自動車税、6月に市県民税の納税通知書を発送しました。納付書を同封していますので、税額や期限などをご確認ください。納付は、市役所や金融機関窓口だけでなく、コンビニやインターネットなどさまざまな方法が選べます（左欄参照）。

納め忘れを呼び掛け

一度手続きをすると自動的に納付できる口座振替は、特にオススメです。

うっかり税金の納付が遅れてしまったことはありませんか。市では、8月から来年1月まで「納税コールセンター」を開設。納め忘れた方や、納付の確認が取れない方に、専門のオペレーターが電話で納付を呼び掛けます。

税金の滞納に注意

税金を期限内に納めないで、延滞金が発生する可能性があります。納める金額が増えるばかりか、預貯金や財産の差し押さえなどもあります。やむを得ない理由で納付できない場合はご相談ください。

オペレーターは必ず「厚木市納税コールセンターの〇〇です」と名乗り、納め忘れの税目や税額を確認します。オペレーターが口座番号を指定し振り込みを指示したり、現金を直接取りに

伺ったりすることは絶対にありません。不審な場合は、すぐに収納課へご連絡ください。

市のまちづくりは、皆さんの税金に支えられています。期限を確認して、忘れずに納付しましょう。
☎収納課 225-2021



納付方法はお気軽に収納課へお問い合わせください

5つの方法で納付が可能

①金融機関窓口

銀行などの窓口で直接納付する方法です。納付書を紛失した場合は、再発行もできます。

②コンビニエンスストア

納付用バーコードが付いた納付書は、コンビニエンスストアで納付できます。

③口座振替

指定された預貯金口座から引き落としして納付します。一度銀行で手続きをすれば以後は自動的に納税でき、納め忘れがありません。

④Pay-easy(ペイジー)

パソコンや携帯電話、ペイジー対応ATMから納付できます。それぞれの案内に従って納付してください。



⑤クレジットカード

インターネットの「Yahoo! 公金支払い」サイトからクレジットカード払いができる納付方法です。納付金額1万円ごとに108円の手数料が掛かります。

※②④⑤は、使用期限が過ぎた納付書の取り扱いができないのでご注意ください。

☎収納課 225-2021

屋上を緑化して生活環境の向上を



建物の屋上を緑化すると室内の冷暖房効率が上がり、エネルギーの消費と大気汚染を抑えられます。屋上を庭として有効活用すれば生活環境の向上にもつながります。市では、要件を満たす屋上緑化の整備に補助金を交付しています（要事前申請）。補助金を活用して、屋上を緑化しましょう。お気軽にご相談ください。



《対象地域》

市街化区域全体

《補助要件》

①建築物の屋上（バルコニー含む）の全部または一部を緑化区域とし、樹木や植物を植栽②整備する緑化区域の面積が3㎡以上③の全てを満たす屋上緑化

《補助金額》

①1㎡当たり2万5000円②対象経費の2分の1③1件当たりの限度額50万円—のいずれかの少ない金額



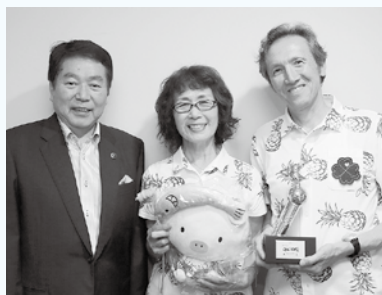
マンションのバルコニーを緑化しました。階下への防音効果もあり、家族も喜んでいます。



大村雅彦さん (56・元町)

☎公園緑地課 225-2412

ひとまち元気



チャンピオンに輝いた立花夫妻と

厚木市長 小林常良

ゴオオオー。文化会館の舞台裏に、会場の拍手と歓声が響いてきます。6月29日、NHK「のど自慢」が9年ぶりに厚木の地にやってきました。市制60周年を盛大にお祝いするため、NHKに掛け合って実現できました。

市内出身の小田切千アナウンサーの進行で、郷ひろみさん、藤あやこさんが出演したのど自慢。舞台に立ったのは、72倍の狭き門を突破した皆さんです。観覧希望者も、定員の10倍を超える大変な人気でした。思えば、前日の予選から盛り上がりました。ステージでは、出場者が仮装や踊りを交えていきいきと自慢ののどをアピール。会場が一体になった声援には、感動を覚えるほどでした。本選には、高校生や98歳のおばあちゃんなど20組が出場。チャンピオンにはベアリングで登場した市内在住のご夫婦が輝き、笑いあり涙ありのステージで厚木の元気を発信してくれました。市民のパワーと絆をあらためて感じたのど自慢。私も会場に負けない情熱で、人と人との心が通い合うまちづくりを進めていきたいと思えます。



あつぎ 元気Wave
CATV 8/1~放送

調理や食事の前には手を洗う習慣を身に付けましょう

トピック

夏を健康に過ごすために 食中毒を予防しよう

健康

私たちの身の回りには、健康を脅かす食中毒菌がひそんでいます。気温や湿度が上がるこの時期は、菌が繁殖しやすく特に注意が必要です。予防のポイントを確認し、感染防止に努めましょう。

食中毒は、細菌やウイルスなどが食事を通して体内に入り発生する健康被害です。おう吐や腹痛、下痢などの症状を伴い、最悪の場合は死に至ることもあるため、十分な注意が必要です。8月1日～7日は食中毒予防週間です。安心して食事を楽しみ健康に過ごせるよう、この機会に日ごろの衛生管理を見直しましょう。

予防の3原則

昨年全国で発生した食中毒の原因の約8割は、細菌とウイルスです（下表参照）。食中毒を防ぐには、これらの原因物質が繁殖しやすい環境をつくらないことが大切です。次の3原則を守り、家庭での予防を徹底するよう心がけましょう。

1 付けない

食品に触れる前には、手を洗いましょう。肉や魚の菌が、まな板や包丁から野菜などに付かないよう調理器具を使い分け、小まめに洗いましょ。

2 増やさない

食中毒の予防には、食中毒を引き起

こす量まで菌を増やさないことが重要です。買い物では生鮮食品を最後に買ってすぐに冷蔵庫に移すなど、温度管理を徹底すれば菌の増殖を抑えることができます。冷蔵庫は冷気が循環するように3割程度は空間をつくり、10度以下に保ちましょう。

3 やっつける

多くの細菌は熱に弱いため、肉や魚はもちろん、野菜なども加熱処理で殺菌できます。特に肉料理は中心までしっかりと加熱しましょう。目安は、中心部を75度で1分以上加熱することです。調理器具の定期的な消毒も大切です。

夏は要注意

気温や湿度が上がる夏場は、特に細菌が増えやすくなります。食中毒を引き起こす細菌の多くは、室温（約20度）で活発に増え始め、人の体温ほどになると最も増殖のスピードが上がります。二人の子どもを育てる米山のぞみさん（40・飯山）は「布巾やまな板を朝晩漂白剤に漬けたり、アルコールスプレーなどを使ったりして除菌しています。

ここが違う！肉と魚

「肉の生食は危険」

厚木保健福祉事務所
食品衛生課 技師
井手本 直樹さん (28)



肉と魚では、食中毒を引き起こす危険性が違います。魚に付いている細菌は、大量に摂取しなければ食中毒を引き起こしません。細菌が増殖していない新鮮な状態であれば、生でも食べられます。

一方、肉は新鮮であっても注意が必要です。加熱処理をすれば菌は死滅しますが、生で食べてしまうと体内に菌が入ります。これらの菌は、少しの量でも食中毒を引き起こします。新鮮であっても鶏肉やレバーを生で食べると大変危険です。肉は十分に加熱してから食べてください。

食中毒かなと思ったら

家庭内で発生した場合、症状が出ても食中毒を引き起こしたことに気付かないことが少なくありません。集団食中毒と違い、症状が家庭内に留まるため風邪や寝冷えなどと間違えやすく、対処が遅れてしまいがちです。

原因はさまざまですが、食中毒は一年中発生しています。ノロウイルスなどによるウイルス性の食中毒は、秋から冬にかけて増える傾向にあるため、夏を過ぎても安心はできません。万が一食中毒が疑われる症状が出たときに

食中毒予防キャンペーン

食中毒予防週間に合わせて、本厚木駅前で開催キャンペーンを実施します。

日時 8月5日 14時～

会場 本厚木駅北口広場

厚木地区食品衛生協会 ☎222-7643



食中毒予防6つのポイント

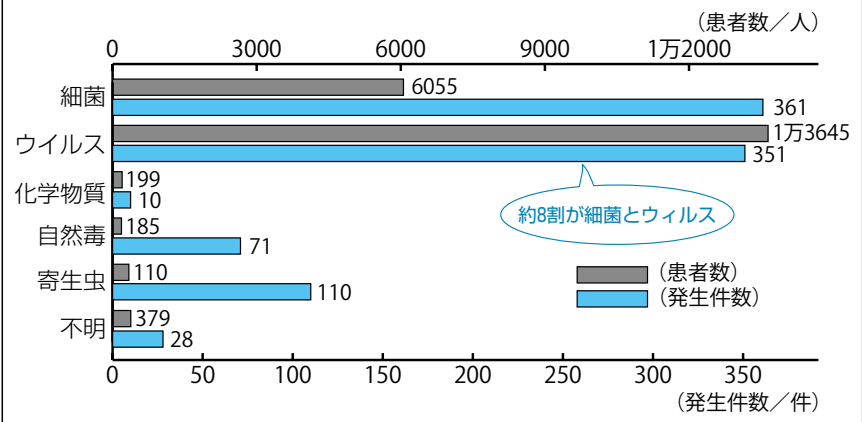
食中毒予防の3原則、食中毒菌を「付けない・増やさない・やっつける」を実践していくためのポイントを紹介いたします。

- ① 買い物
 - 消費期限を確認し、肉や魚は最後に買う。
- ② 家庭での保存
 - 生鮮食品はすぐに、冷蔵庫や冷凍庫にしまう。冷蔵庫は10度以下、冷凍庫は-15度以下に保つ。
- ③ 下準備
 - 野菜などは流水できれいに洗う。包丁やまな板は肉用、魚用、野菜用と使い分けると安全。
- ④ 調理
 - 肉や魚は十分に加熱する。
- ⑤ 食事
 - 清潔な食器を使い、料理は長時間室温に放置しない。
- ⑥ 残った食品
 - 温め直すときも十分に加熱する。



基本は手洗い!

原因物質別の食中毒発生状況 (平成25年)



は、速やかに医師の診療を受け、厚木保健福祉事務所（☎224-1111）に相談してください。
健康医療課 ☎225-2174

あつぎ 元気Wave

CATV 8/1~放送



「大人の音楽」「難しそう」—ジャズはとっつきにくいと思われがちな音楽だ。しかし、市内で開かれているあつぎジャズナイトや厚木ジャズ祭の会場では、演奏に合わせて自由に体を動かし楽しむ人たちの姿が見られる。特集では、ことし結成50周年を迎える老舗ビッグバンドの活動にスポットを当て、聞く人を笑顔にし、まちににぎわいをもたらすジャズの魅力に迫った。



大盛況に終わった厚木ジャズ祭。村井さんは実行委員長も務める



JAZZ 入門

アメリカのニューオーリンズで誕生したといわれるジャズ。主に18人程度で編成するものをビッグバンド、少人数編成をコンボと言います。ここでは、ジャズによく用いられる楽器を紹介します。

- 【ギター】** ロックやポップスとは違い、ジャズでのギターはリズム楽器に属する。ジャズらしい演奏には高い技術が必要
- 【ベース】** 演奏の基本をなす楽器で、通常、ジャズではコントラバス(通称ウッドベース)が使われる
- 【ドラム】** 演奏のリズムやテンポをコントロールする屋台骨。他の音楽に比べ、自由で個性あふれる演奏が特徴
- 【ピアノ】** 和音と旋律を同時に奏でられ、リズムのパートも担えることから、ソロやオーケストラなどさまざまな編成で活躍
- 【トランペット】** 金管楽器の中でも高音を担う。花形の楽器で独特の存在感のある音色が特徴。体力が必要な楽器
- 【トロンボーン】** 低音部を担当する金管楽器で演奏に厚みを与える。コントロールするのが難しい楽器の一つ
- 【サクソ】** 音の高い方から、ソプラノ、アルト、テナー、バリトンがある。クラシックに例えるとバイオリン的存在



あつぎジャズナイト2014

JAZZ ATSUGI NIGHT

会場 **厚木公園 (はとぼっぽ公園)** スタート **15時**

ステージスケジュール

8月21日(木)

- 15:00~ 東京農業大学 サニーサイドジャズオーケストラ
- 15:40~ 北里大学 ニューカウントジャズオーケストラ
- 16:20~ ケエナ・アオ・フラ・オ・カブア (フラダンス)
- 17:00~ 永井泰子 (サクソソノ)
- 18:15~ ビッグ18オーケストラ
- 19:10~ Nica&本郷トリオ
- 20:00~ 在日米陸軍軍楽隊 関東ジャズ

8月22日(金)

- 15:00~ 専修大学 MJAブルーコーラル
- 15:40~ 神奈川工科大学ジャズ研究部
- 16:20~ 東海大学 スウィングビーツジャズオーケストラ
- 17:00~ あゆこちゃんジャズ楽団 (コーラス&ジャズ楽団)
- 17:30~ ロコアロハ(フラ&タヒチアンダンス)
- 18:10~ ハモトラ・ジャズ倶楽部
- 19:05~ 日産B&Sジャズオーケストラ
- 20:00~ 西藤ヒロノブ★5

フードコートやグッズも充実

会場では、「あつぎおいしいフード」に認定されている地ビールやウインナーなどが味わえます。



オリジナルデザインのあゆこちゃんTシャツ(1500円)なども販売

ACCESS MAP



出演者 PICKUP! 神奈川工科大学 JAZZ 研究部



出演が決まっている田村さん(右)、土岐さん(中央) 金田さん(左から2人目)

下荻野にある神奈川工科大学のジャズ研究部は、創立41年の歴史あるサークルです。現在73人の部員が所属し、少人数で演奏するコンボのバンドが20組程度活動しています。普段は、学内でのイベントや厚木サンパークなどで演奏会を開いています。ジャズらしい演奏を披露しました。

あつぎジャズナイトには、選抜メンバーが出演します。ベースの田村晃一さん(2年)は「情熱のこもった演奏を聞いてほしい」。サクソの土岐史花さん(3年)は「自分たちが楽しんで、お客さんにも楽しんでほしい」。ギターの前田一将さん(4年)は「個性を生かした演奏を聞いてほしい。神奈川工科大を知ってもらうきっかけにしたい」と意気込みます。気持ちのこもった大学生の演奏を聞きに、ぜひ会場にお越しください。

跳 ねるようなジャズのリズムにアレンジャーされたザ・ビートルズの曲が、厚木市文化会館大ホールに鳴り響く。「ハード・デイ・ナイト」「デイ・リッパ」「イエスタデイ」「ヘイ・ジュード」。1100人の聴衆は、耳なじみのある曲に合わせて手拍子を、思い思いに体を揺らす。5月11日に開かれた「厚木ジャズ祭2014」。トリを務めたビッグエイティーンオーケストラ(ビッグ18)は、厚木市などを拠点に県内外で活動するアマチュアビッグバンドだ。バンドはことし、結成50周年の節目を迎えている。

再スタートの地「厚木」

ビッグ18は昭和39年、横浜市戸塚区にあった日立製作所の企業バンドとして誕生した。結成を呼び掛けたのは、今もバンドを率いる村井忠一さん(71・秦野市)だ。中学時代、映画「グレムミラー物語」で目にしたビッグバンドに魅せられ、ジャズにのめり込んだ村井さん。「仕事をしながらジャズを続けたい」と、社内の愛好家を集めビッグ18を結成した。しかし、その活動は事業所の移転に伴い10年ほどで休止を余儀なくされた。

「ジャズは自分の生活の一部で、無くてはならない存在。このままバンドを終わらせたくない」。村井さんは、移転先から近く練習場所もある厚木市で再結成に向けて動き出した。知人のつてや広報紙などでメンバーを募り、少しずつバンドの体制を整えていった。活動を再開できたのは休止から約3年後、昭和52年のことだった。「うれしかったですね。ここから新たなスタートが切れる」と思い、自分にスイッチが入りました」と村井さんは振り返る。

バンドに新たな風を



ビッグ18は今、18人のメンバーで活動している。職業や住まいもさまざまだが、毎月2回は顔を合わせ一緒に音を出す。厚木ジャズ祭やジャズナイト(左欄参照)、都内のイベントなどに年間10回ほど出演している。

日曜の昼下がり、大和市のコミュニティセンター下鶴間会館では、8月から続くイベントに向け練習に励むメンバーたちの姿があった。東京や横浜から通ってくるメンバーもいるため、練習場所は主に大和市の施設を使っている。「もっとテンポを上げよう」「ラッパの入るタイミングが遅いので」。時折演奏を止めてパートごとに指示を出すのは今林良太さん(37・長谷)。ベースを担当しながら、バンドの

みんな楽しんでジャズ



そんな今林さんを村井さんは「ジャズが好きでよく勉強している。今まで積み上げてきたビッグ18の良さを残しながら、新しい風を吹き込んでもらいたい」と期待を寄せている。

Big 18 Orchestra
創立50周年記念コンサート

日時 10月19日 13時30分開演 (開場は13時)

会場 文化会館 大ホール

入場料 2000円(全席自由)

定員 1300人程度

文化会館チケット予約センター ☎224-9999へ。先着順。

☎Big18・村井☎0463-81-8475

ギター ロックやポップスとは違い、ジャズでのギターはリズム楽器に属する。ジャズらしい演奏には高い技術が必要

ベース 演奏の基本をなす楽器で、通常、ジャズではコントラバス(通称ウッドベース)が使われる

ドラム 演奏のリズムやテンポをコントロールする屋台骨。他の音楽に比べ、自由で個性あふれる演奏が特徴

ピアノ 和音と旋律を同時に奏でられ、リズムのパートも担えることから、ソロやオーケストラなどさまざまな編成で活躍

トランペット 金管楽器の中でも高音を担う。花形の楽器で独特の存在感のある音色が特徴。体力が必要な楽器

トロンボーン 低音部を担当する金管楽器で演奏に厚みを与える。コントロールするのが難しい楽器の一つ

サクソ 音の高い方から、ソプラノ、アルト、テナー、バリトンがある。クラシックに例えるとバイオリン的存在

☎247-7212・☎248-7151へ。抽選。

和菓子教室

9月6日、14時～16時。あつぎ市民交流プラザ。季節の練り物など3種類の和菓子を作る。市内在住在勤在学の方10人。1600円。エプロン、三角巾、手拭き用タオル、筆記用具をお持ちください。☎電話またはファクスに〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、8月15日までに勤労者福祉サービスセンター☎206-4151・☎206-4611へ。抽選。

夏休み親子で見学ツアー

8月21日、8時15分～12時30分。伊勢原駅北口臨時駐車場集合、厚木中央公園解散。「上粕屋和田内遺跡」と「国道129号戸田立体交差点建設現場」の見学。定員40人。無料。☎ハガキに〒住所、参加者全員の氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書き、8月9日（消印有効）までに〒243-0016田村町2-28県広域幹線道路事務所管理課☎223-1711（代表）へ。県ホームページからも申し込みできます。抽選。

「福祉の広場」2014ふれあいサマーコンサートinあつぎ

8月11日、13時20分～。文化会館。チアダンス、プラスバンド、ピアノコーラスなどの音楽を楽しむ。定員1300人。無料。☎厚木YMCA☎223-1441へ。先着順。

県立高校公開講座「古事記と考古学」

9月13・20日、10月11・25日（全4回）。9時30分～12時。厚木西高校。神話の世界を知る。定員40人。1500円。☎ハガキに〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、8月15日（必着）までに〒243-0123森の里青山12-1厚木西高校☎248-3293へ。抽選。

黒岩知事との「対話の広場」

8月21日、18時30分～20時。伊勢原市中央公民館。「マグネット地域～新たな観光の核づくりの実現に向けて～」をテーマに知事と参加者が意見交換。定員200人。無料。託児あり（2歳～6歳の未就学児。要予約）。手話通訳とパソコン文字通訳

（要約筆記）あり。☎電話またはハガキ、ファクスに参加者全員の氏名（ふりがな）、電話番号、市町村名、託児希望人数を書き、8月15日（必着）までに〒254-0073平塚市西八幡1-3-1県湘南地域県政総合センター企画調整課☎0463-22-9186・☎0463-23-0599へ。県ホームページからも申し込みできます。抽選（落選者のみ8月19日までに電話連絡）。

市立病院薬剤師・臨床工学技士募集

■薬剤師
《試験日》9月13日《対象》昭和55年4月2日以降生まれで①薬剤師免許がある②平成27年実施の薬剤師国家試験で薬剤師免許を取得見込みのいずれかに該当する方2人《採用》平成27年4月1日。

■臨床工学技士
《試験日》9月13日《対象》昭和55年4月2日以降生まれで臨床工学技士の免許がある方1人《採用》平成27年1月1日以降。

いずれも申し込みは、市立病院や市役所本庁舎、本厚木・愛甲石田駅連絡所にある申込書（市立病院ホームページからもダウンロード可）に必要事項を書き、9月5日（必着）までに直接または郵送で〒243-8588経営管理課☎221-1570へ。

ファミリー・サポート・センター提供会員を募集

地域で育児の手伝いをする提供会員を募集します。

《対象》市内在住で、子どもの一時的な預かりや保育施設への送迎などができる方。☎ファミリー・サポート・センターや公民館にある入会申込書に写真2枚を添えて、9月2日までに直接、ファミリー・サポート・センター（あつぎ市民交流プラザ8階・☎225-2933）へ。9月10・18日、10時15分～17時に講習会を実施します。託児あり（1歳以上5人。8月26日までに要予約。先着順）。育児サポート（有料）を受ける依頼会員も随時募集しています。☎公募340004

婚姻届記念証書の贈呈サービスを開始

8月8日以降に婚姻する方に、記

あつぎ 元気Wave

ケーブルテレビ
あゆチャンネル(11ch)
放送時間(15分)

8月の広報番組ガイド

8月1日～15日 ◆にぎわい生み出す大道芸
パフォーマーへのライセンス制が導入された大道芸を紹介
①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容や時間を変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

念証書（婚姻届の複写）をファイルに入れて贈呈するサービスを開始します。希望する方は、市民課や本厚木・愛甲石田駅連絡所、公民館にある申請書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、婚姻届と一緒に直接、市民課に提出してください。提出時、市内に住居登録がある方（夫婦のどちらかでも可）が対象です。夜間や休日に申請した場合、記念証書は後日贈呈します。公的な証明書ではありませんので、必要な方は婚姻届受理証明書を申請してください。☎市民課☎225-2113。

児童扶養手当現況届などの提出

現況届は、前年の所得や児童の養育状況などを確認する手続きです。手当を受給している方は、必ず届け出をしてください。

児童扶養手当

《対象》父または母と生計を別にする児童を養育している方《提出期間》8月1日～29日。

特別児童扶養手当

《対象》精神や身体に障がいがある児童を養育している方《提出期間》8月11日～9月10日。

いずれも手当証書と印鑑を持ち、こども家庭課☎225-2241へ。対象者には通知文を送付します。

障害者雇用奨励交付金の申請

障がい者を雇用する事業主に奨励金を交付します。

《対象》常用労働者数が300人以下で①8月1日現在市内で1年以上継続して事業を営む②市内の事業所に1年以上継続して障がい者を常用雇用③障害者雇用率（法定雇用障害者数）を達成④市税を完納の全てを満たす事業主《金額》市内在住の障がい者1人につき6万

円（市外は5万円）《期間》雇用日から1年を経過した最初の8月1日から10年間。☎市ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を書き、8月31日（必着）までに直接または郵送で〒243-8511産業振興課☎225-2585へ。

事故やけがに関するアンケート調査

セーフコミュニティ活動を効果的に進めていくため、アンケート調査を実施します。対象世帯には8月上旬にアンケート用紙を郵送しますので、ご協力ください。

《対象》市内の7000世帯（無作為抽出）《内容》事故やけがの状況など。☎セーフコミュニティ推進課☎225-2865。

本厚木駅連絡所(えきちよこ)臨時休業

8月19日は駅ビルの電気点検のため、証明発行などの連絡所業務と観光案内所業務を休業します。☎市民課☎225-2110。

移動ライトセンター

8月9日、11時～15時。あつぎ市民交流プラザ。視覚障がい者向けのサービス紹介や生活相談、便利グッズの販売など。☎当日直接会場へ。☎県ライトセンター☎045-364-0023。

みんなの声でつくるまち

《意見交換会》

■高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画改定

8月21日、15時～16時。市役所第二庁舎。☎当日直接会場へ。☎高齢福祉課☎225-2220。

あつぎ健康相談ダイヤル24

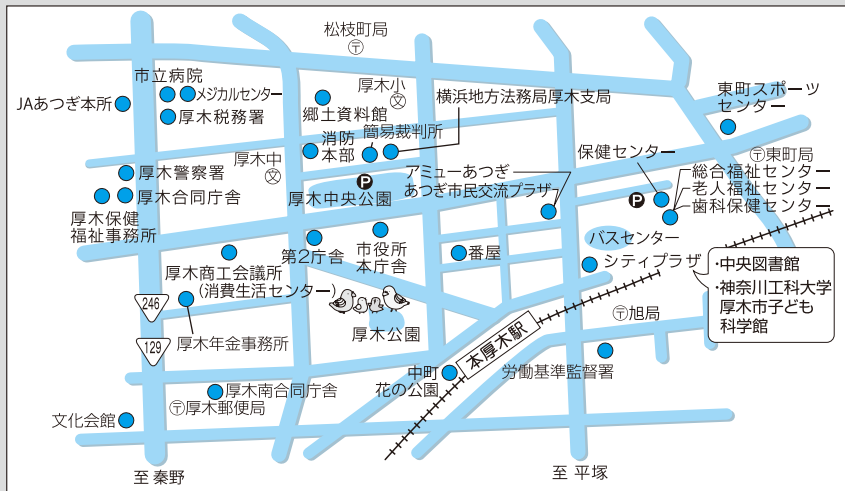
さわやか1番 よいこころ
☎0120-31-4156

あつぎミュージックフェスティバル
UNIVERSAL MUSIC
二次審査の観覧者募集
優勝者は、ユニバーサルミュージック合同会社から楽曲が提供され配信デビューなどができる「あつぎミュージックフェスティバル」。一次審査の合格者を対象にボーカル審査を実施します。ぜひ、ご来場ください。
《日時》8月24日 11時～17時
《会場》文化会館 大ホール
《定員》1400人
《入場料》無料
☎当日直接会場へ。先着順。
☎文化生涯学習課☎225-2508

バスで行く 190219
ナシ、ブドウもぎ取り体験
《日時》8月29日 ①10時～②13時30分～（雨天中止）
《集合》市役所南側駐車場
《内容》市内果樹園でのもぎ取り体験
《定員》市内在住在勤在学の方各回20人
《参加費》無料 ※もぎ取り代金（量り売り）は実費
☎往復ハガキに〒住所、氏名、電話番号、希望時間、人数を書き、8月15日（必着）までに〒243-0004水引2-10-38JAあつぎ☎221-2273へ。抽選。

市民ふれあいマーケット
出店者募集 141014
《日時》9月21日 10時～14時（雨天時は28日に延期）
《場所》厚木中央公園
《内容》家庭で不用になった物の販売
《対象》市内在住の方130店舗（高校生以下は不可）
《出店料》500円
☎往復ハガキに〒住所、参加者全員の氏名、日中に連絡が取れる電話番号、販売品目、自動車使用の有無（使用する場合は車種とナンバー）、返信先を書き、8月15日（消印有効）までに〒243-8511環境政策課☎225-2749へ。抽選。記入漏れ、複数応募は無効。

タウンガイド



8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

マイタウンクラブ

印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「〇〇」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。
www.mytownclub.com
[携帯電話は末尾に/cpを]

市制60周年カウントダウン事業

うどん作りと流しうどんを楽しむ。市内在住の親子50人。500円(材料費、保険料)。**☎**直接、電話またはファクスに〒住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、8月15日までに七沢自然ふれあいセンター**☎**248-3500・**FAX**248-4708へ。抽選。**☎**141319

からだいきいき運動教室

①Aコース=9月5日~11月21日の金曜(全12回)、13時~14時50分。あつぎ市民交流プラザ。②Bコース=9月3日~11月19日の水曜(全12回)、10時~11時50分。南毛利スポーツセンター。③Cコース=9月10日~11月26日の水曜(全12回、9月25日は木曜)、10時~11時50分。荻野運動公園。④Dコース=9月5日~11月21日の金曜(全12回)、15時~16時50分。あつぎ市民交流プラザ。いずれも対象は市内在住で65歳以上の方30人(要支援・要介護認定者を除く)。無料。**☎**直接、電話またはハガキ、ファクスに教室・コース名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、8月15日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課**☎**225-2388・**FAX**221-1640へ。抽選(A~Cコースは初めての方を優先)。**☎**141090②141091③141092④141093

物忘れ予防・脳いきいき教室

9月4日~10月23日の毎週木曜(全8回)、14時~16時。あつぎ市民交流プラザ。軽運動を取り入れて認知症を予防する。市内在住で65歳以上の方25人(要支援・要介護認定者を除く)。無料。**☎**直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、8月15日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課**☎**225-2388・**FAX**221-1640へ。抽選(初めての方を優先)。**☎**141096

アクア転倒骨折予防教室

9月4日~11月20日の木曜(全12回)、10時~12時。総合福祉センター。プール内で軽運動し、けがを予防する。市内在住で65歳以上の方20人(要支援・要介護認定者を除く)。無料。**☎**直接、電話また

はハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、8月15日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課**☎**225-2388・**FAX**221-1640へ。抽選。**☎**141095

子育てアドバイザー講習会

9月10・18日(全2回)、10時15分~17時。あつぎ市民交流プラザ。市内在住で、地域の子育て支援にボランティアとして関わりたい方20人。無料。託児あり(1歳以上5人。電話で要予約。先着順)。別途、保育所実習(半日)が必要。全課程修了者に認定証を交付。**☎**8月26日までに子育て支援センター**☎**225-2922へ。抽選。**☎**141086

応急手当普通救命講習会

8月23日、9時~12時。睦合分署(三田1475-1)。心肺蘇生法、大出血時の止血法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住に勤在学で中学生以上の方30人。無料。**☎**8月11日までに救急救命課**☎**223-9365へ。抽選。**☎**130874

斎場施設見学会

8月21日、①10時30分~②13時30分。斎場(下古沢548)。施設の見学と葬儀の説明。「市民の葬儀プラン」の個別相談もできます。定員各回50人。無料。**☎**8月1日~15日に市斎場**☎**281-8595へ。先着順。

体育協会のスポーツ教室

■第2回初級・中級テニス教室
9月3・5・10・12・17・19日(全6回)、19時~20時45分。南毛利スポーツセンター(温水1-27-1)。基礎技術の講習。市内在住に勤在学で高校生以上の方50人。2500円。**☎**141101

初心者ゴルフ教室

9月3・10・17・24日(全4回)、19時~21時。厚木ゴルフプラザ(三田1959)。基礎技術の講習。市内在住に勤在学の方10人(児童・生徒を除く)。5000円。**☎**141142

いずれも申し込みは、ハガキまたはファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、8月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会

情報プラザ夏休みこども祭り

8月24日、9時~16時30分(①②は13時~16時30分)。①「オリジナルうちわ」を作ろう=パソコンで写真やイラストを貼り付け、自分だけのうちわを作る②カレンダー・名刺・シール作り=オリジナルのカレンダー、名刺、名前シールなどを作る③いいね!縁日コーナー=親子や友達同士で縁日体験をする(景品あり)④缶バッジコーナー=自分だけの缶バッジを作る。①定員50人。先着順。②~④参加自由。**☎**当日直接会場へ。**☎**141185

キッズパソコン教室

バスケットでゲームをつくろう=10時~12時。ビジュアルプログラミング言語「バスケット」を使ってゲームを作る。市内在住の小学3年~6年生でキーボードやマウス操作ができる方16人。**☎**8月23日までに電話で情報プラザへ。先着順。**☎**141186

いずれも費用は無料。会場、問い合わせは情報プラザ**☎**220-2711。※当日の貸館利用はできません。

8月のあつぎ青春劇場

9日=唄う!青春劇場カラオケ大会(ゲスト・椿はる奈)。15時~16時。定員100人。入場料500円。23日=あつぎ青春劇場落語会(出演・柳家さん若)。11時~12時30分。定員100人。入場料500円。いずれも会場はアミューあつぎ9階。**☎**当日直接会場へ。**☎**商業にぎわい課**☎**225-2840。

健康づくり大学

8月28日、9時30分~14時30分。アツギ・ミュージアム(飯山1006)集合。ノルディックウォーキングとカイロプラクティック(体の凝りやゆがみを直す運動)、飯山温泉「アツギ・ミュージアム」での食事・入浴。定員20人。3500円(食事、入浴料など)。**☎**8月1日から東丹沢七沢観光案内所**☎**248-1102へ。先着順。**☎**141182

第2回親子ふれあい自然体験教室

9月7日、9時~15時。七沢自然ふれあいセンター(七沢2440)。

街の話題

住民の手で地域の課題を解決

「金田地区まちなみ推進委員会」が河川環境を整備

7月6日、中津川の河川敷で、金田地区の住民たちが草刈り作業を実施しました。いつまでも住みやすい地域環境を次の世代に残そうと、金田地区まちなみ推進委員会が中心になり、さまざまな活動を展開しています。

中津川は近年、水量の減少や土砂堆積によって河川敷に外来樹木が生い茂り、不法投棄や散乱ごみが増加していました。委員会では、定期的に草刈りや清掃活動、季節の花の植栽などを実施。住民が力を合わせて河川景観の保全に努めています。

委員長の小林倫久さん(57)は「河川敷を散歩する人が増えた。多くの人たちが親しめるような川にしたい」と話します。地域の課題を解決しようと、住民の手による活動が広がっています。



河川敷の草を刈る小林委員長たち

写真の草刈り機は、宝くじの助成金で購入しました。

野外彫刻造形展 in ぼうさいの丘公園

出展者・スタッフ募集

10月12日~19日に開催する「第24回野外彫刻造形展」の出展作品と運営スタッフを募集します。

■出展作品

《対象》参加自由(グループ作品も可) 《費用》無料
☎文化生涯学習課や公民館などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、9月19日(消印有効)までに郵送、ファクス、Eメールで〒243-8511文化生涯学習課**☎**225-3130・e-mail=0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

■スタッフ

《内容》受け付けやテーブル設営などの準備
《対象》高校生以上の方
☎電話で文化生涯学習課へ。



個性あふれる作品が並ぶ

☎文化生涯学習課**☎**225-2508

魚つかみどり大会

水辺にあふれる笑顔

7月5日、睦合南・睦合西・緑ヶ丘地区合同の「子ども魚つかみどり大会」が開催されました。会場の小鮎川河川敷には約400人の親子連れが詰め掛け、子どもたちは朝から降る雨を物ともせずアユやマスを追いかけてました。妹と一緒に参加した神馬孝介くん(清水小6年)は「魚がすばしくて、捕まえるのが大変だった。とても楽しかったのでまた参加したい」と笑顔を見せました。

大会は毎年恒例のイベントで、自然と親しみながら河川を大切にする心を子どもたちに養ってもらおうと企画されています。主催した睦合西地区青少年健全育成会の寺田博正会長(71・及川)は「少し寒かったが、子どもたちは元気に楽しんでくれた。催しを通して地域のさまざまな人たちと交流を深めてくれれば」と話します。

捕まえた魚を見て笑顔いっぱいの子もたち。人と自然との触れ合いを満喫した一日になりました。

睦合西公民館 ☎243-5355



元気な魚をつかもうと奮闘する子どもたち。手前は神馬くん



多くの参加者でにぎわう会場



捕った魚を笑顔で報告



河原の清掃も実施



素早い魚に悪戦苦闘



魚を捕まえて喜ぶ子どもたち

小学生鮎つかみどり

あつぎ鮎まつり あつぎ鮎まつりで、恒例のアユのつかみどりを実施します。ぜひご参加ください。

日時：8月3日 11時～(40分程度)
場所：相模川三川合流点
対象：小学生

☎当日直接会場へ。
☎商業にぎわい課 ☎225-2840

無料で参加できるよ